

製品安全データシート

製造者情報	会 社	サンハヤト株式会社	
	住 所	東京都板橋区志村 3-26-19	
	担当部門	化学製品開発部	
	電話番号	03-3965-6310	F A X 03-3965-6310
			作成日 1997年6月18日
整理番号: SG043133			改定日 2006年9月25日 REV. 1.01

製品名(化学名、商品名等)

ハヤトール FCR-290, FCR-410

物質の特性

単一製品・混合物の区分: 混合物可燃性エアゾール製品

(国連番号: 1950 IMCO NO.2-1)

化学名	界面活性剤	ケイ酸塩類	リン酸塩類	純水	液化石油ガス<噴射剤>
含有量(wt%)	3	1.0	0.5	80.5	15
官報公示整理番号	7-172	1-508	1-497	-	2-3,2-4
CAS No.	-	13517-24-3	7758-29-4	-	74-98-6, 106-97-8
EINECS	-	-	2318387	-	2008279, 2034487
輸出統計品目番号	-	2839.11-000	2835.31-000	-	2901.10-000
IMDG	-	-	-	-	-
国連分類	-	-	-	-	-
国連番号	-	-	-	-	1978, 1011
PRTR 法	該当の有無	非該当	非該当	非該当	非該当
	種類と番号	-	-	-	-
労働安全 衛生法	該当の有無	非該当	非該当	非該当	該当
	種類と番号	-	-	-	危険物:可燃性ガス

危険有害性の分類

分類の名称 : <原液成分> 分類基準に該当しない

<噴射剤> 高圧ガス

危険性 : <原液成分> 高温に加熱しなければ、特に危険はない。

<噴射剤> 高圧の液化ガスで可燃性である。

有害性 : <原液成分> アルカリ性のため、目、皮膚、飲み込んだ場合は刺激性がある。

<噴射剤> 情報はありません

環境影響 : <原液成分> 自然界では分解されにくい。

<噴射剤> 情報はありません

応急措置

目に入った場合：清浄な水で最低 15 分間以上洗眼した後、直ちに眼科医の手当を受ける。

皮膚に付着した場合：汚染した衣服は速やかに脱ぐ。製品に触れた部分を多量の水または石鹼で洗い流す。

吸引した場合：患者を直ちに、新鮮な空気のある場所に移し安静に努め、速やかに医師の手当を受ける。呼吸が停止している場合には人工呼吸を行い、呼吸困難な場合には酸素吸入を行う。

飲み込んだ場合：直ちに水で口の中を洗浄する。水、又は食塩水を飲ませ吐出させ(無理に吐出させてはいけない)、直ちに医師の手当を受ける。

火災時の措置

消化方法：火元への燃焼源を断ち、初期消火には粉末、炭酸ガス、アルコールなどを用いる。火災発生場所の周辺には関係者以外の立ち入りを禁止する。周辺火災の場合には安全な場所へ移動させる。

消化剤：粉末、炭酸ガス、アルコール

漏出時の措置

少量の場合、土砂、おがくず、ウエスなどに吸収させるか、速やかに多量の水で洗い流す。多量の場合、土砂などで流れを止め安全な場所に導いて、密閉式の容器にできるだけ回収し、回収できない場所では多量の水で洗い流す。この場合河川等に濃厚な液が排出されないようにする。

取扱いおよび保管上の注意

取扱い：できるだけ吸入を防ぎ、目、粘膜、皮膚との接触はさける。必要に応じて適切な保護具を着用し風上から作業をする。室内での取扱いの場合は適切な換気を行い取扱い後は手洗い、洗眼を十分に行う。容器の取扱いはていねいに行い、加温する場合は 40℃ 以下を保つ。

保管：保管場所は、換気を十分にし蒸気が滞留しないようにする。また温度、湿度、遮光に注意し冷暗所に保管する。

暴露防止措置

管理濃度：情報はありません

許容濃度：日本産業衛生学会 情報はありません

ACGIH 情報はありません

設備対策：屋内作業上での使用の場合は、発生源の密閉化または局所排気装置を設置する。取扱い場所の近くには安全シャワー、手洗い、洗眼設備を設けその位置を明確に表示する。

保護具：必要に応じ、有機ガス用防毒マスク、送気マスク、空気呼吸器、保護眼鏡、保護手袋、保護長靴等を使用する。

物理・化学的性質

外観等：無色透明液体

初留点：情報はありません

蒸気圧：情報はありません

比重：1.000 ~ 1.010(20℃)

P H：12.3 ~ 12.8

注)原液成分の情報を記載

危険性情報(安定性・反応性)

引 火 点 : なし
発 火 点 : 情報はありません
爆 発 限 界 : なし
可 燃 性 : なし
発火性(自然発火性・水との反応性) : なし
酸 化 性 : なし
自己反応性・爆発性 : なし
粉 塵 爆 発 性 : なし
安 定 性 ・ 反 応 性 : 安定
そ の 他 : なし

注)原液成分の情報を記載

有害性情報(人についての症例、疫学的情報を含む)

皮 膚 腐 食 性 : 極めて少ない
刺激性(皮膚・目) : 粘膜、目への刺激性がある。
感 作 性 : 情報はありません
急性毒性(mg/kg) : 情報はありません
亜 急 性 毒 性 : 情報はありません
慢 性 毒 性 : 情報はありません
が ん 原 性 : 情報はありません
変 異 原 性 : 情報はありません
生 殖 毒 性 : 情報はありません
催 奇 形 性 : 情報はありません

環境情報

分解性 : 情報はありません
蓄積性 : 情報はありません
魚毒性 : 情報はありません
その他 : なし

廃棄上の注意

容器内の原液成分をすべて使いきり、火気のない屋外でガスを完全に抜いてから廃棄する。

輸送上の注意

取扱いおよび保管上の注意の記載による。

適用法令

消 防 法 :	非該当
P R T R 法 :	非該当
労働安全衛生法 :	<原液成分> 非該当 <噴 射 剤> 別表第 1 危険物 5.可燃性のガス
有機溶剤中毒予防規則 :	非該当
危険物船舶輸送および貯蔵規則 :	<原液成分> 非該当 <噴 射 剤> 該当(危険物、高圧ガス)
航 空 法 :	<原液成分> 非該当 <噴 射 剤> 該当(危険物、高圧ガス)
輸 出 貿 易 管 理 令 :	非該当

記載内容は、現時点で入手できる資料、データに基づいて作成しており、新しい知見により改定されることがあります。

また、注意事項は、通常の実施を前提としたものであって、特殊な取扱いの場合は用途、用法に適した安全対策を実施のうえ、ご利用ください。

記載内容は情報提供であって、保障するものではありません。